

デジタルヘルス領域の 最新動向と 参入戦略

高齢社会やAI技術の進展を背景に
注目を集めるデジタルヘルス分野において、
最新の市場動向や参入課題、
参入後の事業展開に関する講演・セミナーを実施。
また、研究者のシーズ／産学連携ニーズ発表を通じて、
産学連携や共同研究、事業化に向けた
交流・マッチングの機会を提供します。

2025
10.17(金)
14:00～16:45

受付 13:30～

札幌ガーデンパレス 2階 丹頂の間
札幌市中央区北1条西6丁目

対象: デジタルヘルス分野への参入を目指すIT・ものづくり等企業、
その他バイオ・ヘルスケア・医療・ライフサイエンス分野の企業や
大学・研究機関等研究者

主催: ノーステック財団、札幌市

協力: STARTUP HOKKAIDO実行委員会、
札幌市イノベーション推進コンソーシアム、
SAPPORO BI LAB

PROGRAM

イベントプログラム

14:00～14:05 開会挨拶

14:05～14:35 基調講演



「デジタルヘルス、市場動向と未来像」

日経BP 総合研究所
リサーチユニット部長・
SDGsラボ所長

小谷 卓也氏

14:35～15:00 セミナー



「デジタルヘルス事業化の勝ち筋～ヘルスケアDX導入の成功と失敗から学ぶ～」

MINLABO合同会社 代表社員
三原 義久氏

15:10～15:55

デジタルヘルス分野の研究者シーズ／産学連携ニーズ発表

1 「小児集中治療×AI：ベッドサイド情報の非接触取得 技術協力をお願い」

一般社団法人Heartkids' LIFELINK 主任研究員 酒井 渉氏

2 「遺伝子発現データの機械学習によるドラッグリポジショニング候補探索法」

北海道大学 大学院情報科学研究院 教授 遠藤 俊徳氏
北海道大学 大学院情報科学院 博士後期課程 丛 怡氏

3 「心臓疾患に対する統合型AI未来予測手術シミュレーションプラットフォーム -AI+VR+Robotic operation-」

札幌ハートセンター 札幌心臓血管クリニック 心臓血管外科部長 / 公立はこだて未来大学 客員教授 橘 一俊氏

15:55～16:45 交流会

PROFILE

日経BP 総合研究所
リサーチユニット部長・SDGsラボ所長 小谷 卓也氏

東京工業大学工学部卒。大手電機メーカー勤務を経て、2002年に日経BP入社。『日経エレクトロニクス』記者として、ヘルスケアイノベーションの取材を続け、関連企画や書籍、イベント・セミナーなどに携わる。2014年1月、『日経デジタルヘルス』を立ち上げ、編集長。2019年5月、『Beyond Health』編集長などを経て、2022年4月から現職。

MINLABO合同会社
代表社員 三原 義久氏

SMBC日興証券を経て、医療データとコンサルの米国企業IQVIAで12年にわたり医療ビジネスに従事。現在はMINLABOを設立し、複数のヘルステック企業を支援。SaaSやAIソリューションの立ち上げから事業拡大まで幅広い経験を持つ。

研究者のシーズ／産学連携ニーズ発表

1 「小児集中治療×AI：ベッドサイド情報の非接触取得 技術協力をお願い」

一般社団法人Heartkids' LIFELINK 主任研究員 酒井 渉氏

PICU×AIの現場課題解決に向け、1台のカメラで3m離れた位置から「バイタルモニター」「呼吸器モニター」「ヒト」の3対象を同時に撮像し、モニター表示文字と色を認識・評価できるシステムの共同開発企業を募集します。医療現場の照明下での昼夜運用を想定。院内ネットワーク・個人情報保護に配慮した設計/実装経験を歓迎します。詳細アルゴリズム非公開・特許出願準備中につき、まずは守秘契約下で要件擦り合わせを希望します。カメラデバイス/エッジAI/画像処理/OCRの実装力をお持ちの企業様からのご連絡をお待ちしています。

2 「遺伝子発現データの機械学習によるドラッグリポジショニング候補探索法」

北海道大学 大学院情報科学研究院 教授 遠藤 俊徳氏

北海道大学 大学院情報科学院 博士後期課程 丛 怡氏

ドラッグリポジショニング(DR;既存薬再開発)は、様々な疾患に対して新規治療法を探索する有力な戦略として注目されています。我々は、疾患細胞株における遺伝子発現変化と各種薬剤応答の公開データベースと機械学習を用い、DR候補薬を推定する方法を開発しました。作用に関する推定情報も得られることから、実験的検証や検査方法の開発にも向いています。新規薬剤発見支援、検査方法開発、臨床データ解析などの面で共同研究できる企業を探しています。

3 「心臓疾患に対する統合型AI未来予測手術シミュレーションプラットフォーム -AI+VR+Robotic operation-」

札幌ハートセンター 札幌心臓血管クリニック 心臓血管外科部長 / 公立はこだて未来大学 客員教授 橘 一俊氏

本プラットフォームは、患者固有データを基にAIが将来シナリオを予測し、VRで手術戦略を可視化・比較、さらにロボティクス支援下で術中ナビゲーションへ連携する統合ソリューションです。術前・術直後・遠隔期の心臓CTを統合解析し最適な術後CTを予測生成することで、術式選択と予後予測を精緻化します。冠動脈バイパスや弁形成・置換などに応用可能で、目的は患者アウトカム改善、術者の意思決定支援、安全性向上、教育・訓練の高度化です。

●申込方法

下記URLもしくは二次元バーコードよりお申し込みください
<https://forms.gle/3gn3yKxycfwmQW5f7>

●定員 70名 ※定員となり次第終了

●申込期限 2025年10月15日(水)

●問い合わせ先

公益財団法人 北海道科学技術総合振興センター(ノーステック財団)
研究開発支援部 花房・小原/札幌市北区北21条西12丁目コラボほっかいどう

TEL:011-708-6392 E-mail:kenkyu@noastec.jp

